

■ **2017年度 事業報告書** 期間：2017年1月1日～12月31日

《今年度事業実績》

・**2017/2/1** 障がい者支援事業（障がい者雇用）に向け、対象者へのアプローチや行政・福祉団体・他の組織との連携・協力のため継続的に意見交換の場を設けを図る

・**2017/2/16** 『一般財団法人 角谷建耀知財団』第1回報告会（理事会）を実施

・**2017/3 児童養護施設卒業お祝い記念品贈呈**

ご縁のある京都市内5園から、本年度巣立つ児童13名に角谷建耀知財団より卒業お祝い記念品を贈呈しました。（対象園：迦陵園・京都聖嬰会・平安徳義会養護園・平安養育院・和敬学園）



・**2017/3/28 児童養護施設交流会『女子プロ野球2017開幕戦』応援**

わかさスタジアム京都で行われた『女子プロ野球2017開幕戦』に児童養護施設の児童を招待。

「なぞなぞ博士からのなぞなぞクイズ」を楽しみながら、交流を深めました。

（※児童・引率者：34名・わかさ生活従業員：20名参加）



・**2017/06/08～16** 京都ライトハウスSFトモニより株式会社わかさ生活へ就労体験を紹介

・**2017/7/29 『夏休み企画 就農体験 in丹波』（中高生対象）実施**

京都市内の児童養護施設から参加を希望する10名の中高生を招待し、収穫体験やプロの料理人とともに収穫した野菜を使っの昼食づくりなどを体験。

また、NPO 法人丹（まごごろ）のたねのご協力のもと、都会から移住し農業を営む方や元保育士の里山保育の話など様々な職業に触れ、自分が将来どんな職業に就き、どんな生活を送りたいのか10年後の自分を具体的にイメージしてもらえ機会となりました。



・2017/11/3 『秋の交流会 in和歌山マリーナシティ』実施

京都市内5園の児童養護施設から96名を招待し、わかさHappy隊の方々やわかさ生活スタッフとともに和歌山マリーナシティにて交流会を実施。

交流会前後にはお手紙を送りコミュニケーションを深め、当日はバスレクでなぞなぞやゲーム、昼食には黒潮市場でのバーベキュー、そしてポルトヨーロッパのアトラクションを通じて、楽しい思い出を心に刻みました。（対象園：迦陵園・京都聖嬰会・平安徳義会養護園・平安養育院・和敬学園）



・2017/11/23 『第1回京都ふれeyeブラインドマソン』実施

障がいの有無にかかわらず誰もがスポーツを楽しめる社会の実現をめざし、障がい者のスポーツを支援。

その一環として、この大会を立ち上げ、主催。大会事務局として企画から運営まで実施。

当日は、西京極総合運動公園陸上競技場に参加ランナー138名、女子プロ野球選手やわかさ生活の従業員のご家族はじめ、児童養護施設の子どもたちや近隣の方々約600名が運営協力や応援に来場され、熱い声援で盛り上がりました。

（※京都府・京都市他5団体の後援、4団体のご協力、わかさ生活他11社の協賛）



・2017/12 株式会社わかさ生活が行なう社会貢献活動『ブルーベリーリボン』並びにサイトを含む企画・運営・管理の委託業務事業を終了

《次年度事業予定》 期間：2018年1月1日～12月31日

- ・2018/2/24 児童養護施設卒業お祝い会実施予定
- ・2018/3/18 『第2回京都ふれeyeブラインドマラソン』実施予定
- ・2018/3/18 児童養護施設交流会「一緒にスポーツを楽しもう！」実施予定
- ・2018/4月 財団拠点をKYOCA（京果会館）へ移転予定
- ・2018/7月 児童養護施設交流会「女子プロ野球を応援しよう！」実施予定
- ・2018/8月 児童養護施設夏休み企画「職業体験」実施予定
- ・2018/9～12月 夢実現のためのサポートを継続的に実施予定

《今年度役員》

設立者：角谷 建耀知

：株式会社 わかさ生活

相談役（理事）：栄 芳郎

代表理事：鋤田 茉南未

理事：荻野 祥世

監事：大石 真也

評議員：角谷 建耀知

：玉越 久義

：山元 晴美